

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価アンケート2025(結果)

質問項目	はい	いいえ	どちらともいえない
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	78.9%	10.5%	15.8%
職員の配置数は適切であるか	73.7%	5.3%	21.1%
事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	42.1%	21.1%	36.8%
業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	84.2%	5.3%	10.5%
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	89.5%	0%	10.5%
この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	73.7%	0%	26.3%
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	31.6%	26.3%	42.1%
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	89.5%	0%	10.5%
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	94.4%	0%	5.6%
子どもの適応行動の状況を測るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	84.2%	0%	15.8%
活動プログラムの立案をチームで行っているか	89.5%	0%	10.5%
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	78.9%	0%	21.1%
平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	66.7%	0%	33.3%
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	68.4%	5.3%	26.3%
支援開始前には、職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	94.7%	0%	5.3%
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	73.7%	0%	26.3%
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	94.7%	0%	5.3%
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	94.7%	0%	5.3%

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	73.7%	0%	26.3%
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	78.9%	0%	21.1%
学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	84.2%	0%	15.8%
医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	31.6%	5.3%	63.2%
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	31.6%	5.3%	63.2%
学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	42.1%	0%	57.9%
児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	68.4%	0%	31.6%
放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15.8%	52.6%	31.6%
(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	26.3%	5.3%	68.4%
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	57.9%	5.3%	36.8%
運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	94.7%	0%	5.3%
保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	84.2%	0%	15.8%
子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	94.7%	0%	5.3%
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	89.5%	0%	10.5%
個人情報に十分注意しているか	94.7%	0%	5.3%
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	31.6%	26.3%	42.1%
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	84.2%	0%	15.8%
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	94.7%	0%	5.3%
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	94.7%	0%	5.3%
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	94.7%	0%	5.3%
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	68.4%	0%	31.6%
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%

事業者向け改善策2025

① 第三者による外部評価を行い、業務改善につなげているか

(はい31.6%/いいえ26.3%/どちらともいえない42.1%)

■課題

- ・外部評価そのものが未実施、または不定期
- ・実施していても、職員への共有や改善への反映が不十分

■改善策

1. 年1回の外部評価導入を明文化
 - 福祉サービス第三者評価機関の活用を検討
2. 結果の全体共有会を実施
 - 評価内容を職員会議で共有し、改善項目を明確化
3. 改善アクションプランの策定
 - 「誰が・いつまでに・何をするか」を明文化
4. 進捗確認をPDCAに組み込む

② 医療的ケア児の受け入れに関する主治医等との連絡体制

(はい31.6%/いいえ5.3%/どちらともいえない63.2%)

■課題

- ・医療的ケア児の利用が少ないため体制が曖昧
- ・マニュアルや連絡フローが明文化されていない

■改善策

1. 医療連携マニュアルの作成
 - 主治医連絡先管理
 - 緊急時の連絡フロー図作成
2. 看護師・医療機関との協定確認
3. 想定ケースによるシミュレーション研修実施
4. 保護者との三者連携会議の実施

③ 地域との交流(放課後児童クラブ・児童館等)

(はい15.8%/いいえ52.6%/どちらともいえない31.6%)

■課題

- ・地域との接点が少ない
- ・障害のない子どもとの交流機会がほぼない

■改善策

1. 年数回の合同イベント企画
 - 季節行事(夏祭り・スポーツ交流など)
2. 近隣児童館への定期外出プログラム導入
3. 地域ボランティアの受け入れ
4. 「地域交流年間計画」を作成

④ 地域自立支援協議会への参加

(はい26.3%/いいえ5.3%/どちらともいえない68.4%)

■課題

- ・参加状況が職員に共有されていない
- ・参加していても内容が現場に還元されていない

■改善策

1. 担当者を明確化
2. 参加後の報告書作成・職員会議共有
3. 地域課題を事業所の支援に反映
4. 年次目標に「地域連携強化」を設定